

第24回

環黄海経済・技術交流会議

(中国・内モンゴル会合)

～参加者募集のご案内～

2026年7月8日(水)～12日(日)

【場 所】中国内モンゴル自治区呼和浩特市

【主 催】

(九州側) 九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、(一社)九州経済連合会

(中国側) 中華人民共和国商務部

(韓国側) 大韓民国産業通商部、(社)韓日経済協会

全プログラム参加費無料

※交通費・宿泊費等は参加者負担



「環黄海経済・技術交流会議」は、九州、中国、韓国の政府・自治体・経済界等が連携して取り組む地域間交流のプラットフォームであり、**各国の先進事例の紹介をはじめ、産業拠点視察等**を予定しています。**環黄海地域におけるネットワーク形成やビジネスチャンスの拡大に繋がる絶好の機会**です。産学官、多くの皆様のご参加お待ちしております。

「環黄海経済・技術交流会議」とは

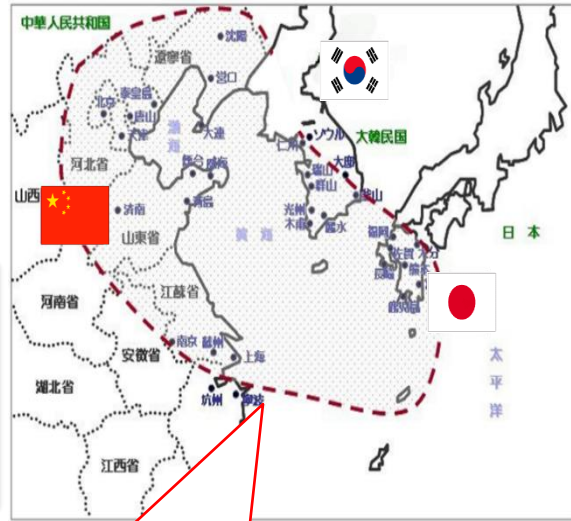
環黄海地域の経済圏域の発展と交流の深化を目指す交流プラットフォームとして、2001年3月に開始しました。九州・中国・韓国の持ち回りでこれまで23回開催しています。三国の政府(日本:九州経済産業局、中国:商務部、韓国:産業通商部)による合意のもと、年に一度三国の産学官関係者が一堂に集い産・学・官交流を深化させることを目的として開催しています。

政府間ハイレベル協議での積極的な評価

日中韓サミットや貿易大臣会合において、高い評価を受けている会議です。

◆ 第13回日中韓経済貿易大臣会合(2025年3月30日、韓国・ソウル)共同メディア声明より

「我々は、地域レベルのビジネス及び技術交流を強化するため、11月に大韓民国の大田広域市で開催される第23回環黄海経済・技術交流会議のような地域レベルの協議を支援することに合意した。」



「環黄海エリア」

上海から大連、仁川から釜山に至る中国・韓国沿岸部及び九州からなる黄海を取り巻く地域経済エリア。

お申し込みについて

◆ **申込方法** : こちらより [\(西鉄旅行HP\)](#) 申込んで下さい



◆ **申込締切** : 2026年4月28日(火)

◆ **定 員** : (先着) 20名程度

キャンセルポリシー : 5月7日(木)以降のキャンセルにつきましては、別途キャンセル料等を申し受けます。また、自然災害、又はその他の都合により、訪問団の組成が中止となった場合にも、キャンセル料について参加者の御負担となる場合があります。参加費用のお支払い及びその他の手続き方法につきましては、お申し込み後、西鉄旅行より直接御連絡いたします。

個人情報について : 御提供いただいた個人情報は、事務局(九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、九州経済連合会、西鉄旅行(本事業の委託先))が、本事業の運営及び事後アンケートの実施、並びに今後の関連施策の御案内においてのみ使用し、事務局においてその保護について万全を期すとともに、御本人の同意なしに事務局以外の第三者に開示、提供することはありません。

当会議の趣旨・目的を御理解の上お申し込みください。御理解いただけない場合、御参加をお断りすることがございます。

	7/8 (水)	7/9 (木)	7/10 (金)	7/11 (土)	7/12 (日)
A M		環黄海 ビジネスフォーラム	産業視察		①9:50-12:55 上海浦東国際空港 MU517 福岡空港
P M	13:55-15:10 福岡空港 MU518 上海浦東国際空港 17:30-20:55 上海浦東国際空港 MU5689 フフホト白塔国際空港	名刺交換 環黄海会議 本会議	産業視察 開催地主催 歓迎レセプション	21:20-00:10 フフホト白塔国際空港 MU5690 上海浦東国際空港	②13:55-17:15 上海浦東国際空港 MU5087 福岡空港
	フフホト泊	フフホト泊	フフホト泊	上海泊	

※ 7月12日（日）の復路便について、座席数の関係から、①または②の2便に分かれて移動となる可能性がございます。いずれの便になるか等、詳細につきましては、お申しいただいた方々へ改めてご案内致します。

内モンゴル自治区の概要（2023年時点）

本資料は、公開されているウェブサイト等の情報を基に作成したものであり、当局の公式見解を示すものではありません。参考情報としてご利用ください。

面積 118.3 万㎡（全土の約12%）※日本の約3倍

人口 2,396.0 万人

人口自然増加率 -3.4%

65歳以上人口比 15.4%

友好都市 フフホト市×愛知県岡崎市（1987年8月）
同自治区赤嶺市×愛知県稲沢市（1989年5月）

経済状況

【GDP】2兆4,627億元（前年比5.3%）※約48兆円
 ー 第一次産業：2,737億元（同3.1%増）
 ー 第二次産業：1兆1,704億元（同3.1%増）
 ー 第三次産業：1兆186億元（同8.6%増）
 ※参考 GDP:大阪府43兆円（※2022時点 大阪府HPより）

【対外経済】輸出入総額：1,960.0億元
 輸出額：781.0億元
 輸入額：1,179.0億元

産業概況

鉱物資源、畜産、繊維、エネルギー（風力、太陽光等）、バイオ（医薬品）等が主要産業。

鉱物資源は特にレアアース資源が豊富で中国国内の約80%、世界の約40%を占める。エネルギーについては、風力・太陽光といった新エネルギーの発電設備容量は国内最大を誇り、新エネルギー分野関連産業等の集積が期待。

近年は、ビッグデータ分野も急激に発展しており、同国のビッグデータの3大拠点の1つ。アップルや、アリババなどがデータセンターを建設。

その他、同地域はゴビ砂漠等があり、過放牧等による砂漠化の進展が深刻な課題の1つであり、砂漠地域の緑地化に取り組む。同砂漠地域で発生する黄砂が偏西風にのり近接する首都北京の大気汚染にも影響。



お問い合わせ先

九州経済産業局 国際部 国際事業課（担当：平山、野田）
 TEL：092-482-5942
 E-mail：bzl-kyushu-kokusaijigyo●meti.go.jp
 ※メールの際には、●を@に変更してください。

九州経済連合会 総務国際部（担当：立山）
 TEL：092-761-4261